

編集後記

平成 29 年度より技術報告集の発行方法が冊子配布から WEB 公開となり、平成 30 年度は WEB 骨格を引き継ぐ形での掲載となりました。私自身、業務で悩んだ際、専門分野の論文のほか、WEB で技術報告や紀要を閲覧した経験があります。このことから WEB 公開は実施側のメリット(コスト面や公開までの時間短縮等)のみならず、全国の各専門分野の皆様の業務の参考になれば幸いです。また共同開発等に発展するような波及効果につながれば素晴らしいと考えております。

東海国立大学機構設立に向け、既に各専門分野では過去から交流が続いていた部署もあるかと思いますが、本学及び名古屋大学の技術職員の交流が活発化しております。専門分野以外に触れる 1 つの機会と捉え、科学的共通部分を見出しながら視野を広げ、各々の業務に還元していければと願っております。

最後に、御多用の中原稿をお寄せ頂きました皆様並びに本技術報告集編集に御協力頂きました編集委員の皆様にご礼申し上げます。

第 20 回岐阜大学技術報告会 編集委員長 三輪美代子